

# 玄関ドア ピボットヒンジ取付説明書

取説番号 MI-1430

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
<b>お願い</b>	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

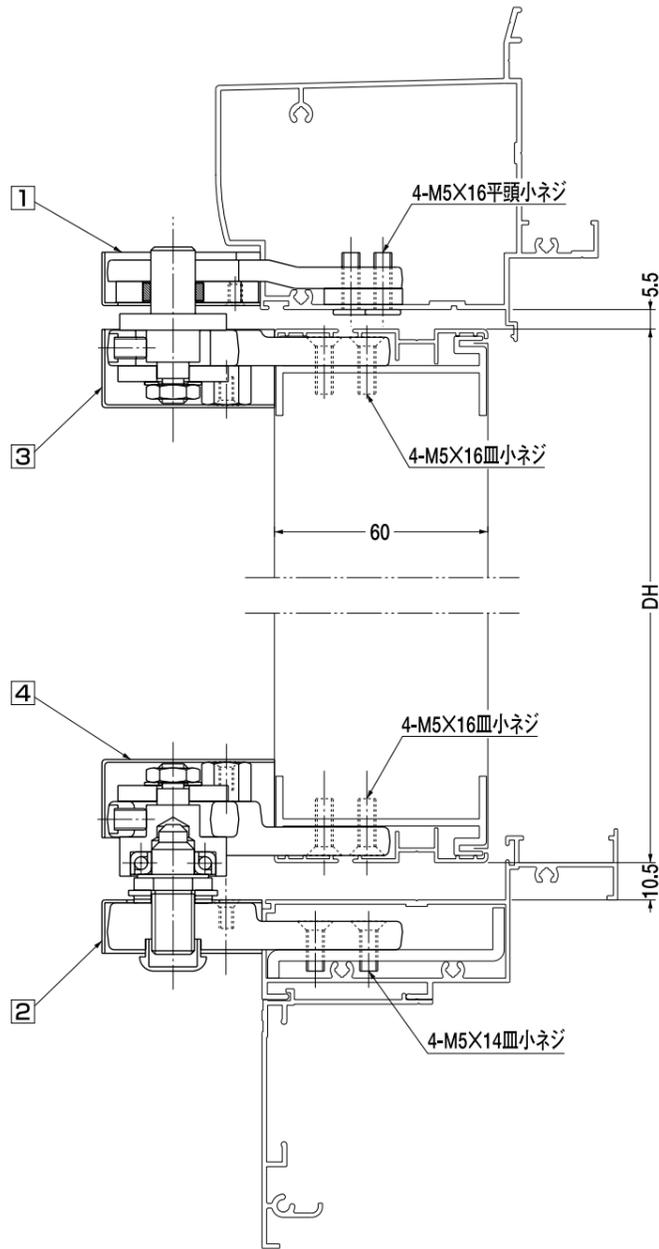
## 《事故防止のために》

**お願い** 本機は扉を支え、又回転軸になる製品です。弊社製品を安全に永くご使用頂く為に、以下の事項をよくご理解頂き遵守して下さい。

- 全てのネジをしっかりと締め込んで下さい。不十分な場合は回転軸が外れ、扉が転倒する等の危険があります。
- 扉のチリ調整は確実に行ってください。チリ調整が不十分ですと扉が閉まらない等の不具合が生じます。
- 安全のため2人以上で、吊り込んで下さい。

番号	名称	個数	
		片開き	両開き
①	ピボットヒンジ上枠部品	1	2
②	ピボットヒンジ下枠部品	1	2
③	ピボットヒンジ本体上部部品	1	2
④	ピボットヒンジ本体下部部品	1	2
⑤	ピボットヒンジ本体取付ネジ	8	16
⑥	スパナ(大)	1	1
⑦	スパナ	1	1
⑧	高さ調整ワッシャー	3	6

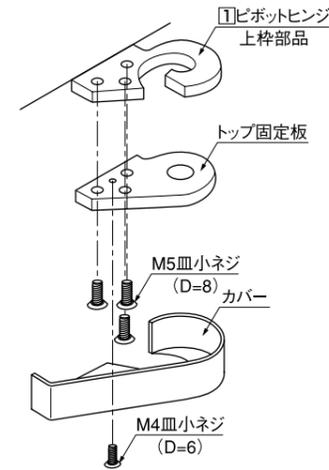
※①②は枠に取付済みです。



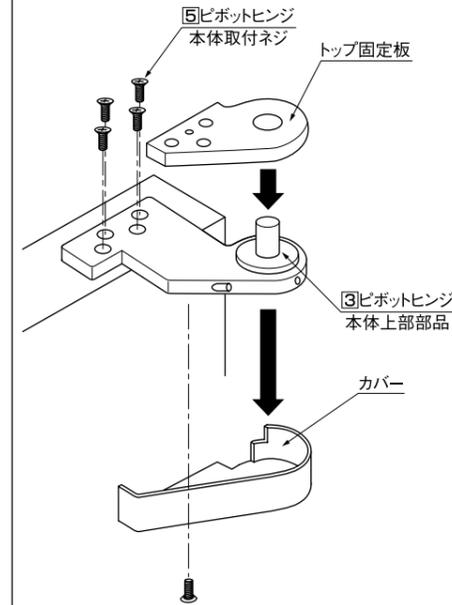
本図は、右勝手を示す。  
調整可能寸法 扉幅方向 ±3mm  
面外方向 ±3mm  
高さ方向 -2~3mm

## 扉の吊り込み方法

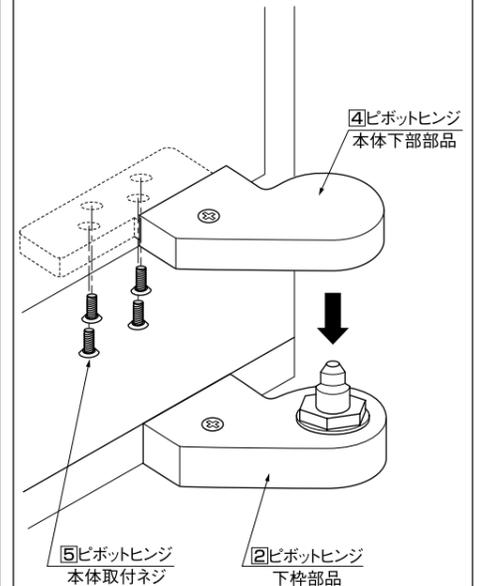
(1) ①ピボットヒンジ上枠部品のカバーとトップ固定板を取外す。



(2) 扉上部に③ピボットヒンジ本体上部部品を⑤ピボットヒンジ本体取付ネジを使用して固定する。次に③ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外し、トップ固定板を差し込む。

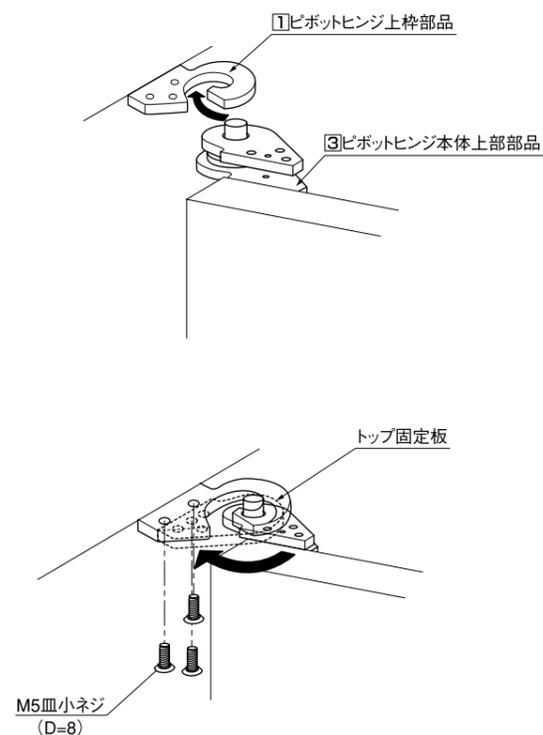


(3) 扉下部に④ピボットヒンジ本体下部部品を⑤ピボットヒンジ本体取付ネジを使用して固定する。次に②ピボットヒンジ下枠部品に④ピボットヒンジ本体下部部品をはめ込み、扉を吊込む。

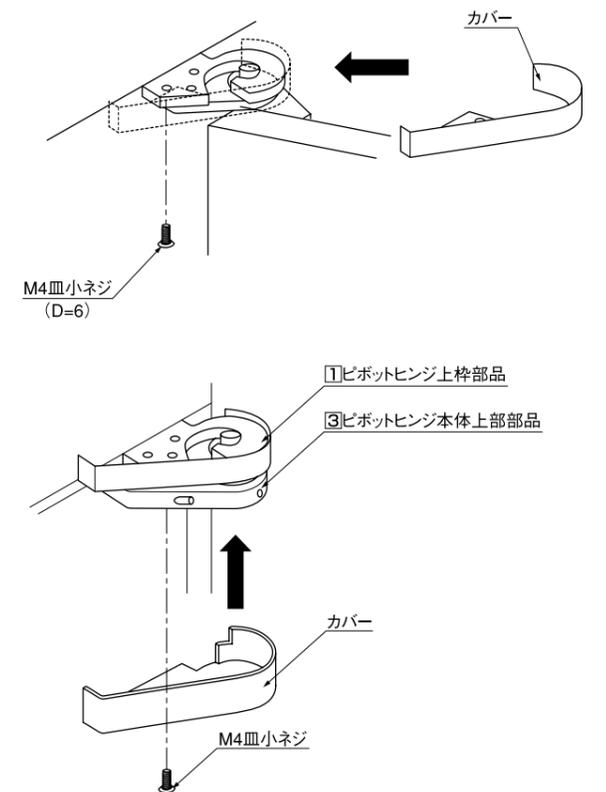


(4) ①ピボットヒンジ上枠部品の溝に③ピボットヒンジ本体上部部品の軸を引掛け、トップ固定板を①ピボットヒンジ上枠部品のネジ穴に合わせて3本のネジにて固定する。

※扉は必ず支えた状態で作業を行ってください。



(5) 扉吊込み完了後、①ピボットヒンジ上枠部品及び③ピボットヒンジ本体上部部品にカバーを取付ける。



# 玄関ドア ピボットヒンジ取付説明書

取説番号 MI-1430

## 建付け調整

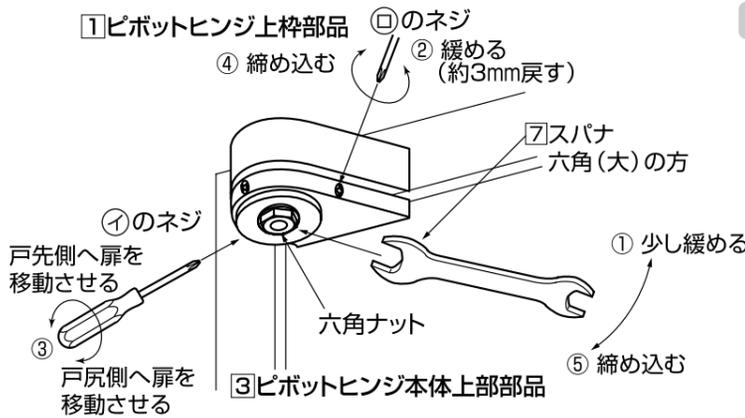
建付け調整は、補助的な調整です。  
 枠を取付ける時に下げ振りで前後、左右のくろいや柱同士のねじれなどを正しく調整して下さい。

### 上部の軸芯調整方法

③ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外す。

#### ●扉幅方向の調整 (調整可能寸法±3mm)

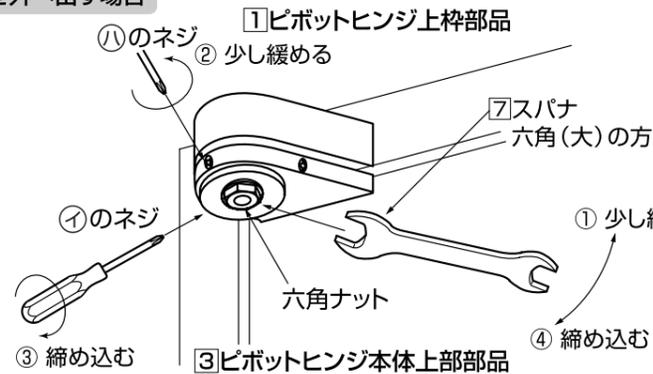
- ① 六角ナットを少し緩める。
- ② ㊦のネジを緩める。(約3mm戻す)
- ③ ㊧のネジを左右に回すことにより、扉を移動させる。  
 戸先側へ扉を移動させる時は、㊧のネジを左へ回す。  
 戸尻側へ扉を移動させる時は、㊧のネジを右へ回す。
- ④ ㊦のネジを締め込む。
- ⑤ 六角ナットを締め込む。



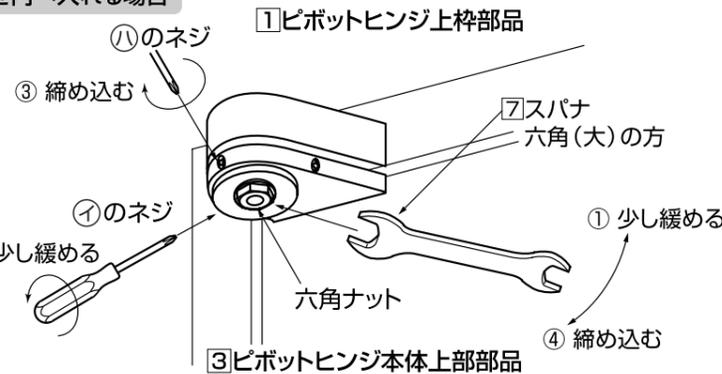
#### ●面外方向の調整 (調整可能寸法±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
  - ② 扉を外へ出す場合には、㊨のネジを少し緩めて、㊧のネジを締め込む。  
 移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返し行う。
  - ③ 扉を内へ入れる場合には、㊧のネジを少し緩めて、㊨のネジを締め込む。  
 移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返し行う。
  - ④ 六角ナットを締め込む。
- 最後に、カバーを取付ける。

#### 扉を外へ出す場合



#### 扉を内へ入れる場合

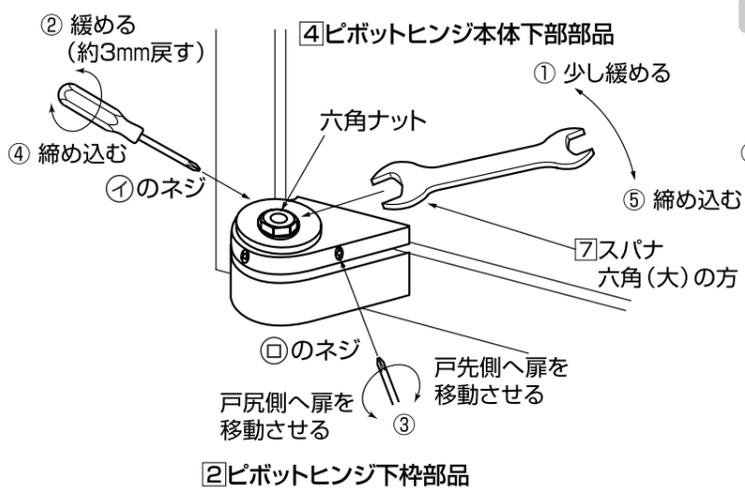


### 下部の軸芯調整方法

④ピボットヒンジ本体下部部品のカバーを取外す。

#### ●扉幅方向の調整 (調整可能寸法±3mm)

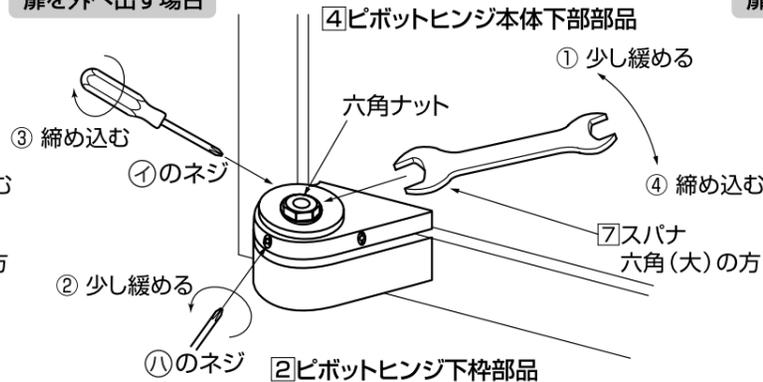
- ① 六角ナットを少し緩める。
- ② ㊧のネジを緩める。(約3mm戻す)
- ③ ㊦のネジを左右に回すことにより、扉を移動させる。  
 戸先側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを右へ回す。  
 戸尻側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを左へ回す。
- ④ ㊧のネジを締め込む。
- ⑤ 六角ナットを締め込む。



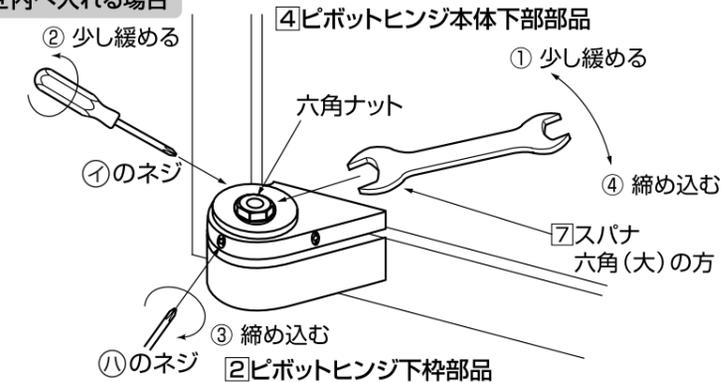
#### ●面外方向の調整 (調整可能寸法±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
  - ② 扉を外へ出す場合には、㊨のネジを少し緩めて、㊧のネジを締め込む。  
 移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返し行う。
  - ③ 扉を内へ入れる場合には、㊧のネジを少し緩めて、㊨のネジを締め込む。  
 移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返し行う。
  - ④ 六角ナットを締め込む。
- 最後に、カバーを取付ける。

#### 扉を外へ出す場合



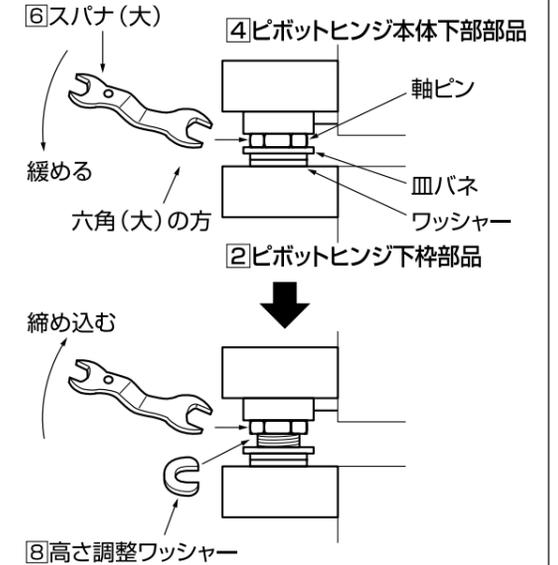
#### 扉を内へ入れる場合



### 扉の高さ調整方法

#### ●扉を上げる場合

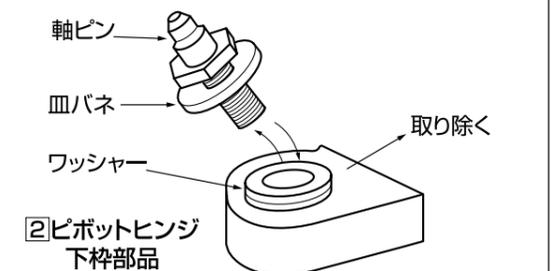
- ① ②ピボットヒンジ下枠部品の軸ピンを付属の⑥スパナ(大)を使用して、左へ回す(緩める)。
- ② 付属の⑧高さ調整ワッシャーを軸ピンに必要分挟み込み、軸ピンを右へ回す(締め込む)。  
 (厚さ1mmのワッシャー3枚まで)



⑧高さ調整ワッシャー  
**お願い** 調整の際は、上部チリ寸法を確認しながら行って下さい。

#### ●扉を下げる場合

- ① ①ピボットヒンジ上枠部品及び③ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外す。
- ② トップピン固定板の皿小ネジを取り外して、扉を外す。
- ③ ②ピボットヒンジ下枠部品の軸ピンを取り外して、既設のワッシャーを取り除く。  
 (厚さ1mmのワッシャー2枚まで)
- ④ 軸ピンを取付け、締め込む。
- ⑤ 扉を吊り込む。(「扉の吊り込み方法」参照)



②ピボットヒンジ下枠部品  
**お願い** 扉を上げる場合、下げる場合の調整の際、軸ピンはしっかりと締め込んで下さい。

NEW★STAR 日本ドアーチエック製造株式会社

東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)  
 (ニュースター東京ビル)  
 大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区巽東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)

札幌支店 / TEL(011)851-8255~6 仙台営業所 / TEL(022)284-7501  
 北陸支店 / TEL(076)243-2120(代) 静岡営業所 / TEL(054)238-2751  
 名古屋支店 / TEL(052)981-7531~2 広島営業所 / TEL(082)877-1611~2  
 福岡支店 / TEL(092)271-5491(代) 高松営業所 / TEL(087)843-1212~3